

勝央町

第109号

議会だより

平成20年 8月 1日発行
発行/岡山県勝央町議会

編集/町議会広報編集委員会
〒709-4316 岡山県勝田郡勝央町勝間田 201 TEL(0868)38-3111



元気に水遊びする園児達

も
く
じ

- ▶ 第2回定例会議案及び臨時議会……………2～3 頁
- ▶ 一般質問……………4～6 頁
- ▶ 議会研修報告……………7 頁
- ▶ 議会の動き、陳情・請願、編集後記……………8 頁

平成 20 年

第2回定例会議案審議

会期 6月18日～26日

議案内容

条例案件 (4件)

◎勝央町老人医療費給付条例の一部改正

◎勝央町心身障害者医療給付条例の一部改正

◎勝央町ひとり親家庭等医療給付条例の一部改正

◎勝央町乳幼児及び児童生徒医療費給付に関する条例の一部改正

提案理由

「中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律の一部改正する法律」が本年4月1日から施行されたことにより、中国残留邦人の医療支援給付を生活保護法による保護とみなすこととしたため。

補正予算案件 (3件)

◎平成20年度勝央町一般会計補正予算書 (第二号)

内容は歳入歳出それぞれ2、282万7千円追加し、歳入の主なものとは繰越金1、508万8千円、歳出の主なものとは教育費708万5千円、土木費598万8千円、総務費614万7千円。

◎平成20年度勝央町老人保健特別会計補正予算書 (第一号)

内容は歳入歳出それぞれ2、026万4千円を追加し、歳入の主なものとは国庫支出金1、987万4千円、又、歳出の主なものとは諸支出金1、987万4千円。

◎平成20年度勝央町上水道事業会計補正予算書 (第一号)

内容は収益収入及び支出にそれぞれ80万円追加し、収益の主なものとは営業外収益80万円 (利子)、支出の主なものとは水修理費80万円とする。

報告案件 (4件)

◎平成19年度勝央町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

内容は翌年度繰越金総額3、206万円で庁舎等維持管理費220万円、埋蔵文化財発掘調査事業で50万円が繰越して、外は6月9日までで完了となった。

◎平成19年度勝央町一般会計継続費繰越計算書の報告について

内容は予算計上額3億8、016万3千円で支出済額及び支出見込額1億2、903万円、残額2億5、112万円の翌年度へ繰越となっている。

◎平成19年度勝央町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について

内容5億8、110万円翌年度へ繰越となった。

◎平成19年度勝央町宅地造成事業特別会計継続費繰越計算書の報告について

継続費の総額は2億4、429万2千円で19年度予算現額377万4、652円の内、支出済額及び支出見込額37万9、600円、残額339万5千円が翌年度へ繰越となった。

専決処分の承認を

求めることについて

1 平成20年度勝央町一般会計補正予算(第1号)

2 平成20年度勝央町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

3 平成20年度勝央町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)

第3回

臨時議会

◎勝央町国民健康保険税条例の一部改正について

内容 地方税法の改正、後期高齢者医療制度の創設並びに税率等の見直しに伴い、勝央町国民健康保険税条例の一部を改正する。

◎勝央町介護保険条例の一部改正について

内容 勝央町国民健康保険条例の一部改正により引用条項の改正を行う必要がある。

◎平成20年度勝央町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第1号)

内容 予算の総額にそれぞれ17万6千円を減額し、予算の総額それぞれ10億902万5千円

とする。

歳入の減額の主なものは前期高齢者交付金、歳出の主なものは後期高齢者支援金等が減額である。

全議案可決承認致しました。

第4回

臨時議会

平成20年7月11日開会

◎勝央町農業委員の推薦について

農業委員となるべき者をつぎのとおり推薦する。

勝央町曾井 和田 忠治

勝央町河原 阿黒 澄子

全議案可決承認致しました。



一 般 質 問

福田 弘 議員

環境の町づくりについて 町長 ライトダウンの啓蒙に努める。

地デジテレビ 移行について



問 2011年（平成23年）7月から、アナログ放送が地上デジタル放送に移行する。それに伴い全国で視聴者の負担を軽減するために署名活動が行われた。その結果、総務省は2年以内に簡易チューナーを開発し5,000円以下に低価格化させる考えのようです。チューナーがあれば今のテレビも見えます。町において何らかの補助は考えられないか。

現時点での 助成は白紙

答 町長 総務省側がどういう対応するのか見極めた上で町もそれなりの

環境の町づく りについて

対応を当然考えなければならぬと思っている。現時点で町の方からチューナー等の購入についての助成は、現時点では白紙だというふうに御理解いただきたい。

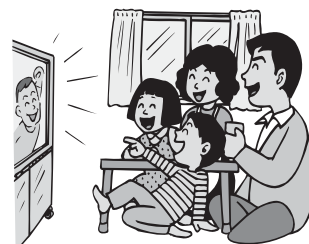
問 地球温暖化防止の一環として、福田総理が洞爺湖サミットが開かれる7月7日をクールアース・デーとし、一斉消灯運動（ライトダウン）のみならず、毎年環境に配慮したさまざまな取り組みをする日にしたいと表明された。わが町でも町民参加運動ととらえて7月の広報紙などでCO2などの温室効果ガスの削減をする町民運動としてライトダウンをお願いできないか。

ライトダウン の啓蒙に 努める。

答 町長 洞爺湖サミットの最大の議題は、地球温暖化の問題と言われています。温室ガスの削減と言う事です。製造業の場合、電力も多く使い、又、一般家庭では、テレビ、電気を使うことでの協力になると思いますが、今後「ライトダウン」等について、広報紙、無線放送等を通じて啓蒙啓発



消えゆくアナログブラウン管テレビ



に努め、今後いろんな形で町民の方々の協力をお願いしていきたい。

日笠郁夫議員

ゴミ収集場所の移動について

町長 難しい問題だ。県とも相談して。



問 最近の交通量の増加にともない黒坂ゴミ収集場が危険である。

美咲町へ行く県外から来るゴミを積んだと思われる車、又、反対の美咲町の方から来る大型ダンパー、岡山へ向ける通勤車の増加等、時間帯が同じであるため、子供さんやお年寄りの方が危険である。収集場の建物を5〜6m移動することにより、スムーズな作業が行われる。又、この場所は小学校通学バス停でもある。横断道も歩道もなければならぬ。建設当時の倍ぐらいの交通量である。



ゴミ収集場所

ちなみに当番に出る人は最初は2人だったのが、現在は4〜5人はいる。

答 町長 ゴミ収集場の設置については位置について地元の方が選定されて建物の方は建てたいきさつがありますが、それ以降は地元で自由に

安全・安心な町づくりのために

問 中国四川省、又、震度6強を記録した岩手・宮城内陸地震等、災害はいつどこからどのようなように来るかわからない。我が町も、それにもなう対策は充分なされていると聞いているが、末端までは行き届いてはいないと思う。お年寄りや身

運営していただくのが趣旨でございます。

ただ交通量が多い道路に接した場所であり、交通事故の危険性も考慮して県道でもついていたに歩道でもつけていただくように要請するしか方法はないのではないかと。

体の不自由な方とか一人暮らしの人は、その時になって、誰が私を助けてくれるのか、不安でたまらないと言う生活を送っていると聞いている。町が先頭に立って自治会等通して、そう言う人が安心して暮らせる町、助けてもらう人が安心安全な勝央町を期待している。

自主防災組織の設置を 起ち上げて

答 総務部総括参事 災害も地震災害、大水災害、台風によるものなど、また思いも寄らない災害の発生も予想して防災マップを作成して災害時の避難場所をまとめたものですが、阪神淡路大震災の例にあるように地元近所の人々による救助活動が大きな力になりました。町としても県との防災通信体制の充実強化を図り連携して防災に取り組んでまいりたい。しかし地元住民による自主防災組織の必要性が現在高まっている。

植月 彬 議員

学校統合の現状は

教育長

学校生活にも慣れてきた

学校統合の現状は



問 北部3小学校が統合して2ヶ月以上が過ぎた。児童達も順々にその雰囲気慣れてきたと思う。初めてのバス通学、徒歩通学に事故は起きてないか、さらに今までは気がつかない危険箇所はどうか、さらに学校施設での改良点はないか、また新たに設けた学童保育の現状はどうか。

学校生活にも 慣れてきた

答 教育長 統合校として開校して3ヶ月が過ぎようとしているが、子ども達も学校生活に大分慣れて全体としては大きな事件や事故もなく勉学や

スポーツにと元気に学校生活を送っている。

多少いじめ問題もあったようですが今では学級担任と保護者との信頼関係づくりにつとめている。

またバス通学は計画どおりに運行されており、徒歩通学についても通学班ごとに安全に注意して通学している。

給食設備では給食場が若干狭い状況ですが給食そのものは支障はないと考えている。

答 教育振興部参事

勝央北小学校の学童クラブは現在平日が13人、夏休みなどの休業に3人で合計16人が通うようになり、指導員の先生が3人が交代で2人ずつ来ていただいている。また運営についても特に問題等は聞いてない。



日笠善勝議員

県財政の今後とその余波の読みは

町長

地方公共団体の財政の健全化に関する法律で



問

岡山県の単県事業が最近の石井知事の言動などから、勝央町行政に如何なる影響が予想されるか。

後期高齢者

医療制度の

行く末は

問

最近の国会は与党・野党共にマッチポンプと思う。町村長会の思考と保険料の賦課状況はどうなっているか。

植月議員も日笠善勝議員と

同主旨の質問の為、質問文を割愛した。

答 町長

平成19年6

月に制定されたこの法律で、財政指標の公表と、これらに基づいて計画策定の義務、これは平成20年度の決算からで、県としてもこの法律の制定で行財政改革として、歳出削減など歳出構造の抜本的な改革に総力をあげて取り組む姿勢を公表したものです。

この法律では実質公債比率や実質赤字比率が県の場合と市町村とで数字が定めてある。

こうした中で財源不足が今後10年間で300億円前後後生じるとい試算結果がでた。

単県事業も含めて来年度から影響がでることは予想され、特に保健所の統廃合、さらにわが町に最も関心の深いファーマー

ズマーケットへの知事の答弁で民間への売却も含めて廃止の対象と見直しも報道されていますが、

それよりもチボリの問題や県議会での政務調査費の領収書の添付など先の手をつけることも多いと思います。今後注意深く見つけながら県と折衝していく必要が有ると思っています。

わが町としてはこの制度に基づき19年度決算での実質公債比率や連結実質赤字比率など9月の議会で議論をしていたきたい。

年金問題も含めて後期高齢者医療制度は超党派で充分議論して結論をだしてもらいたい。



去就が心配されるファーマーズマーケット

答 町長

新しい、制度として発足したが年金からの天引き、なぜ75才で線引きをするのか、また、低所得者にたいしての減額措置なども与党側でも見直し案がでるなど、制度として一貫していない。今後は口座落としとか普通徴収の方法も検討されているとのことだが県

南の岡山市や倉敷市などの人口規模の大きい市は普通徴収した場合、収納率は悪い。いろいろと考慮した結果、天引きの方法を取り入れられたものとおもうが、まだまだ天引きでも額の間違いもあり、この制度について超党派で話し合いをしてもらいたい。

答 税務住民部総括参事

後期高齢者対象者が1、750名で、4月15日現在では1、141件の天引きで928万円の徴収では普通徴収です。

この内、減額対象が約66%ですが、現段階では具体的なシミュレーションが行われてないが、7月に本算定を行い、8月に交付決定をする予定です。

研修報告

勝田郡議会議員協議会

(6月20日～22日 滋賀県長浜市及び長野県下條村)

勝田郡議会議員協議会(会長、奈義町小童谷進議長)は、勝央町議会議員(12名)と奈義町議会議員(10名)で組織しており、先般の平成の大合併で合併をせずに自立の道を歩んでいる両町が、現在問題となっている行財政について、お互い協力し合い発展するよう色々な事業を行っています。

今回は、6月20日から22日にかけて、滋賀県長浜市内の視察や、長野県下條村で開かれた自治体フォーラムに参加し研修を行いました。

第1日目の20日は長浜市「黒壁スクエア」を視察しました。当市は、琵琶湖北東部に位置し、豊臣秀吉が青春時代を過ごし、初めて城持ち大名になった地で、町衆が自治を統括し、江戸期には縮緬^{ちりめん}の産地として経済力を高め、明治期には文明開化を先取りするかのよう民間で様々な事業を行い、長浜に人と物が集まっていました。しかし昭和40年代の後半から地場産業の低迷、郊外型大型店舗の出店などにより町の中心部が衰えるようになりました。そこで町衆が立ち上がり、昭和58年市民らの寄付金を基に

「長浜城」の再建や、黒壁造りの「旧130銀行」の建物をシンボルとした町づくりが始まり、NPO法人「まちづくり役場」を中心に、現在では活気のある街へと変貌を遂げています。

翌日21日から22日にかけては、第11回「全国小さくても輝く自治体フォーラム」が長野県下條村で開催され、北海道から沖縄までの各地から多くの人が集まってきました。

下條村は、面積は勝央町の約7割で中央道飯田インターから20分の所にあります。当村は山間の村で特にこれといった産業は

ありませんが、平成7年には人口3,985人でしたが、平成20年4月には4,176人に増加しています。特に注目されるのは、合計特殊出生率が村試算(平成15年～18年)では2.04人で県下第1位となっています。これには、「子供と若者あふれる下條村をつくる」という村長の考えの基に、若者定住促進住宅の建築、義務教育までの医療費無料化、保育料の引き下げなどを行った結果であろうと思われます。村営の住宅は2LDKで月家賃が36,000円ですが入居の条件として、「今後子供が増える見込みであること」「消防団に入ること」「地区ボランティアには積極的に参加すること」などがありますが、予約が一杯で入居待ちとのことでした。

フォーラムでは分科会やシンポジウムなどが行われ、合併をせず自立して生き抜くための知恵と工夫についてパネリストなどから発表があり、実体験に基づいた経験や、会場内からの質問等を通して多くのことを学ぶ機会を得ることができました。

(植月記)



フォーラム会場前で

議会の動き

◎ 4月3日

岡山県町村議会議長会

・出席者 議長

◎ 4月23日

勝田郡議会議員協議会

役員会

・出席者 議長

副議長、福田 弘議員

日笠郁夫議員

◎ 5月1日

勝田郡議会議員総会

勝央町公民館で開催

・10名の議員が出席

◎ 5月14日

美作地区町村議会

議長会総会

・出席者 議長

◎ 5月20日

東京・第33回町村議会

研修会

・出席者 議長

副議長

◎ 5月26・27日

岡山県北・森林林業活性化

促進議員連盟視察

京都府日吉町森林組合視

察

・出席者 議長

副議長



勝間田小学校現場視察

◎ 1市3町県道及び関連道

路・改修促進・期成会の

総会

鶴山ホテルで開催

◎ 第2回定例会

6月18日から26日

◎ 第3回臨時議会

6月6日

◎ 第4回臨時議会

7月11日

陳情・請願

◎要望書（旧県道（通学路）

側溝（生活用排水溝）の

蓋設置に関する要望書）

右不採択

中石生区長 青木 弘

他1名

◎公共工事における建設労

働者の適正な労働条件の

確保に関する陳情書

右採択

岡山県建設労働組合

津山支部

右採択

支部長 葛原育三郎

◎原油価格高騰に関する緊

急対策を求める意見書提

出を求める陳情書

右採択

岡山県労働組合

津山支部会議

議長 妹尾幸敏

◎長島愛生園、邑久光明園

のハンセン病療養所を地

域に開かれた医療、福祉

施設として存続、発展さ

せることを求める請願

採択

国立療養所長島愛生園

入所者自治会

会長 高瀬重二郎

他1名

◎教育予算の拡充を求める

意見書の採択を求める陳

情書

右採択

岡山県教職員組合

美勝英支部

支部長 松村秀子

第4回議長杯グラウンドゴルフ大会

平成20年7月17日（木）、勝央町緑地スポーツ公園において行われました。

成績は、1位 三木正邦、2位 有本輝雄、3位 広幡洋三の方々でした。大勢の方が1日を楽しみました。

編集後記

暑中御見舞い申し上げます。

今、地球規模でさまざまな自然災害が発生しています。中国四川大地震、我国では岩手宮城、想像を絶する局地的地震に見まわれ、大雨など、河川には大きな災害で出来たダム湖なり、農作物の被害等、大きな爪あとを残している様ですが、被害に遭われた両県の皆様に、心からお見舞い申し上げます。昔のことわざに「災害は忘れたころにやってくる」とあるが、日頃の危機管理を怠っていて、突然の地震にはする事が出来ないと思う。

わかりやすい紙面作りを目指して努力して参りますので、紙面や議会に対するご意見、ご感想などお聞かせ下さい。

編集委員一同